



戸山幼稚園
2023年
9月25日発行

9月も下旬になったというのに先週まで暑い日が続き、夏の気候の長さを感じてしまいますね…。そうかと思えば週末からぐんと気温が下がり、夕方ごろには虫の音が響く戸山公園です。子どもたちが園庭で過ごす時間も、このまま涼しく過ごしやすいようにと願わずにはられません。夏休みが明けて友だちとの時間を大いに楽しんでいる子どもたちが、よりのびのびと充実して遊び込めるように運動会前のゆったりとした時間を大切に保育して参ります。



敬老の日作り

～大好きなおじいちゃんおばあちゃんへ届く～



戸山幼稚園で、毎年恒例となっている『敬老の日』の取り組み。先週のうちに、祖父母の皆様のお宅へ無事にプレゼントが到着したとのご報告が多く聞かれました。宛名書きにご協力いただきました保護者の皆様へ感謝申し上げます。

今年は特に、各クラスで喜んで取り組んでいた活動や、興味を持って挑戦していた製作を取り入れてのプレゼント作りとなりました。この時期になってくると、母の日父の日の経験を経て、誰かに贈り物をする喜びを見通せる子が増えていきます♪(3歳児にはまだ個人差はありますが😊)自分とおじいちゃんおばあちゃんとの思い出を噛みしめながら製作をしたり、思い浮かべながらメッセージを考えたり、“相手”ありきで活動に取り組める時間の温かさが広がってありました。ぜひ先週のクラスだよりをご参照いただき、子どもたちとの話題にしてください。

ポストへの投函も、何より楽しみにしていた子どもたちです。昨今、郵便物を送り合うことって減っていますものね。年少の子どもたちにとっては今までのお散歩の中で1番距離のあるルートでしたが、おじいちゃんおばあちゃんへのお手紙が目的となると、少し力が湧くようです👉投函口へは先生たちに抱っこされながらやっと届くほどでしたが、園に戻ってくると「とどけてきたー！」と得意げな表情がこぼれており微笑ましい光景でした♡

2学期の行事に向けて…🌸

2学期すぐに皆様にお集まりいただき、今後の大きな行事に向けての大まかな指標をお話させていただきました。改めまして、この後『運動会』『秋の遠足』『バザー』『クリスマス会』など他にも様々な行事が控えております。現在、いわゆる“コロナ禍”を明けて、戸山幼稚園に必要な行事の形は何か、子どもたちにとってどうあるべきか、を考えて検討を進めている職員一同です。父母の会の皆様におかれましては、各行事への係にご参加いただき感謝致します！

長い夏休み明け、職員もそれぞれに研修等を通して、志高く保育に臨み始めました。最近の戸山幼稚園の子どもたちは保育理念の通り、よく頭も心も働かせ、時に自己主張強くぶつかり合いながら“主体的に”遊びや活動に参加する姿を見せてくれています。(やらない、動かない、と決断するのもひとつの主体性です👉)

そんな姿を通して、さらに子どもたちの主体性が活かされた行事作りが出来ないだろうか、と保育計画を見直し取り組み始めているのが現状です。私たちが『運動会』や『秋の遠足』について、子どもたちに内密に、とお願いするのははっきりとした意図があります。保育者が、大人が、日程や行事の可否を与えるのではなく、子どもたちが「やりたい」と思った瞬間をスタートにしたいのです。子どもたちのペースでプログラムが決まり、子どもたちのアイデアで

行事が変わることを、喜べる幼稚園でいたいと考えております。ただしそのためには、現実的に厳しいこともあります。ご参加いただく保護者の皆様にも多様な意見が出ることも承知で、臨機応変なご対応をお願いしなくてはならないかもしれません。それでも、この子どもたちが真ん中にいられる環境と一緒に楽しんでいただくべく、職員一同努めていく所存です。どうぞ豊かな子どもたちの可能性を共に信じ、見守っていただけますよう、引続き戸山幼稚園の保育を受け止めていただけますようご協力をお願い致します。



いよいよ！運動会▶



さあ、そうした子どもたちの思いを込めた運動会が近付いています。

先述した通り、只今子どもたちが「運動会をしよう！」と張り切り始め、プログラムを決めている真っ最中ですよ！「2週間前なのにまだ決まっていらないの？」と思いますよね👉でも今年の子供たち、すごいです！！

仲良しグループでの活動が楽しくなるよう、私たちは1学期から色々な遊びを子どもたちと創ってきました。その中で子どもたちが大いに自由に膨らませていたのが“車作り”でした。3人チームで、誰か乗ってもいい、どんな形でもいい、と縛りを少なくして始まった車作りはチームの個性が溢れる形態となっています。(本番に使うので、全貌はお楽しみに♪)お気に入りの出来ると、各グループで乗り回し、時にスピードを競い楽しんでいたのですが、視野の広いゆりさんたちが相手チームも似た遊びで楽しんでいることに気付き、「あちはすごい練習してる！負けられない！」と突然の宣戦布告👉子どもたちの声で、対抗勝負が始まったのです！！

いざスピード勝負をしてみると、自由な車のデザインに不公平感を感じたり、自分のとっておきの作戦が発動だと気付いたり、“ルール”の必要性を感じた年長・中の子どもたちはたくさん意見を出し合い、ルールが作られていきました。そんな中ちゅうりっぷさんはというと…嬉しそうに車に収まり、自分の居場所はここだと言わんばかりに落ち着いています👉遊んでいるうちに固まった競技です。驚くことに「やらない！」と言う子は一人もいません。本番は沢山の観客を前にどうなるかわかりませんが…楽しいことの延長に運動会が見えてきたことが、子どもたちにとっての安心に繋がっているのでしょう。これが、運動会の始まりです🌸そして張り切ったゆりさんたちが、園長先生に「運動会がしたい！」と直談判！「10月7日にしよう」とお話ししてもらって正式決定したようです👉

保護者の皆様におかれましては、運動会は楽しみな行事のひとつであると思います。特に今年は人数制限を緩和して行う本番。きっと子どもたちそれぞれの姿に、大人も胸が熱く、心を突き動かされる1日ですよ。どうか張り切って楽しんでいる子どもたちの姿を、保護者の皆様へ直にお届けできるように努めて参ります。

それでも中には、楽しみに期待を高めながら本番まで臨む子もいれば、「はずかしい…」「まげたくない！」と葛藤を抱えながら取り組む子もいます。そして、その葛藤と向き合いながらも、諦めずに頑張る強さ・みんなが納得できる方法で問題を解決する力・仲間と心を合わせて協力し合う気持ち・異年齢で助け合う心…などなど、子どもたちはきっと一回りも二回りも大きくなるでしょう。どうぞ、精一杯頑張っているありのままを大きな心で受け止めてあげてください。そして、前向きに取り組めるよう「大丈夫、きっとできるから応援しているね！」と背中を押してあげてください。

ちゅうりっぷ組のお母様方へ🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

運動会前日までニコニコしていても、当日になって何だか雰囲気もいつもと違うところを察知して、競技に参加出来なかったり、ご家族を見つけて一緒に居なくなってしまったり、大人数の観客に緊張して動けなかったりと、子どもたちは様々な姿を見せてくれると思います。先の見通しを持って行動するのは難しいのは“3歳児の特性の1つ”ですから、無理のないことです。どうぞ、「どうして家の子が…」なんて悲しまないでくださいね。そんな姿もあって当然なんですから！一昨年は大泣きでママのもとに逃げた子、昨年はカチコチでダンスの立ち位置に佇んでいた子もいたもの、戸山幼稚園の運動会にはそれらも全て、観客みんな温かく見守り、受け止める空気があります。とにかく必死に立っている姿さえ可愛らしく思わず微笑んでしまいたくなるちゅうりっぷさんを、どうぞ楽しんでください♡